

区東北部・区東部ブロック

# 立候補者一覧



氏名 下河辺 雅也  
 年齢 44  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 山田記念病院



氏名 伊藤 貴史  
 年齢 43  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 苑田会リハビリテーション病院

### 立候補の趣旨

墨田区では、平成28年度から介護予防・日常生活支援事業である地域リハビリテーション活動支援事業として、リハビリテーション専門職（以下、リハビリ専門職）を高齢者支援総合センター（地域包括支援センター）に派遣され、その圏域内の地域住民や他職種等の対象について指導や助言を行う事業を行っています。この事業は2年が経過し、地域社会でリハビリ専門職としての役割が年々増加し、より地域社会との連携や密接な関係が望まれています。  
 今後、リハビリ専門職が地域で高齢者に対し自立支援を促しながら、他職種との協働作業により、地域住民が住み慣れた地域での日常生活に向けた取り組みが必要となってきます。  
 現在、区東北部・区東部ブロック部で事務担当部員として活動していますが、理学療法士が地域で活動しやすい環境を図るために、区東北部・区東部ブロックの代表として会員の声を反映させ代議員として東京都理学療法士協会への運営に積極的に関わっていきたいと考えています。

### 立候補の趣旨

私は、この度、本会の代議員に立候補させていただきます伊藤貴史と申します。現在、全国の理学療法士の数は10万人を超え、東京都だけでも8千人を超え、急激に増え続けています。そのような中、今年は診療報酬・介護報酬の同時改訂がありますが、これらから我々理学療法士を取り巻く環境は非常に厳しくなるとも言われています。こんなにたくさん理学療法士が必要なのかという声も聞きますが、もうすでに始まっている少子高齢化社会において、理学療法士が活躍できる場は非常に多くなっているのも事実です。ただ、職域が拡大されているがゆえに、その職能レベルだけでなく各々の職域を管理・運営する能力も重要になってきています。私は、個々での対応をしていくだけでなく、協会をあげてその対応に取り組んでいく必要があると思っています。実際に、協会も地域・職域における管理者ネットワークを構築していくという動きがあります。  
 私は、回復期病院に勤めておりますが、法人内には急性期病院から生活期リハビリに従事している施設もあります。地域の人々を支える医療・介護を実現させていくためにはどの職域の理学療法士も必要不可欠であると思っています。だからこそ、前回に引き続き代議員にさせていただき、すべての職域で働く会員皆様一人一人の声を本会に届けていきたいと思っています。それに加え、地域・職域における管理者ネットワークの構築を進めて会員皆様にとって働きやすい環境を作っていきたいと思っています。  
 以上が、私の代議員立候補の趣旨説明となります。よろしくお願致します。



氏名 吉田 俊太郎  
 年齢 32  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 山田記念病院



氏名 池田 光佑  
 年齢 31  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 苑田会人工関節センター病院

### 立候補の趣旨

前回に引き続き、東京都東部・東北部ブロックの代議員に立候補させていただきます吉田俊太郎（よしだ じゅんたろう）と申します。継続して力を入れている活動は他職種間連携と地域活動でございます。他職種間連携では、地域ケア会議や講演会、前回の立候補の趣旨にあげさせていただきました「介護予防・日常生活支援総合事業」、更に「訪問活動」などを新しく行い、積極的に他職種間で連携をはかってきました。地域活動では、講演会・広報などを行ってきました。  
 また昨年からは墨田区支部の副支部長を担当させていただき、墨田区のリハ職を対象に講習会の講師を担当させていただいたり、墨田区のリハ職の集まる場などを提供する活動などに携わらせていただきました。  
 このような活動を通じて、前回の代議員選挙の時に考えていたことを取り組みはじめたことで、「介護予防・日常生活支援総合事業」などは1回の活動から月2回の活動にしてほしいとの依頼をいただいたりと、少しずつ地域で働く理学療法士の重要性が認知され始めていると実感しております。ただその取り組みはまだ道半ばであり、課題が多く残されております。今後は更に地域での理学療法士の質や力が試される時期になると考えられます。その中で今まで地域で活動させていただいたことを活かし貢献したい。地域から理学療法士が認知され他職種の方々から地域の皆様まで幅広く必要とされる存在になりたい。そしてそこから理学療法士協会の明るい発展にも寄与したいという想いから代議員に立候補させていただきました。  
 また、会員も若く、今後更に若い世代の割合が増加することが予測されている現状で、私自身が30台と他の代議員の先生方と比較若いこと、私が勤める職場も20台が中心で若い会員の意見や疑問を聞きやすい環境にあり、先輩方の意見と若い世代の橋渡しも担いたいと考えている所存です。皆様の心強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 立候補の趣旨

この度、本会代議員選挙に立候補した池田光佑（イケダ コウスケ）と申します。臨床経験は9年目になります。また、本会代議員選挙へは、初めての立候補であります。本会は、これまで区分されていたブロックを更に細分化し、地域に密着した活動の活性化が期待されています。私の職場がある支部でも、さまざまな活動が企画されております。中には、理学療法士が活躍するフィールドが拡大していく可能性を感じるものがあります。私はこれまで、理学療法士の社会的立場の閉塞感を感じておりました。私の感じる閉塞感とは、理学療法士が活躍する場の制限であり、この閉塞感を打ち破っていくのは、一人でも多くの理学療法士が外に目を向けていき、我々を知ってもらうことではないかと考えております。知ってもらうことから、可能性が生まれるのではないのでしょうか。そのために、支部活動は重要であり、責任のある仕事であります。私も微力ではありますが、支部の活動に参加させていただく予定となっており、責任とやりがいを日々感じているところであります。  
 また、支部での活動を行っていく上では、本会の動向を肌で感じ、正確な情報や経緯を理解していく事が重要と考えております。現場だけでは、経験できないことが多いのではないかと感じております。そして、現場だけでは経験できない活動を通じ、自分自身を成長させ支部活動に反映させていきたいと強く考えるようになりました。そこで、今回の代議員選挙へ立候補する決意をしました。  
 臨床経験9年の私ではありますが、支部及び本会の発展に微力でもお力添えしていければと思っておりますので、皆様のご理解を得られれば幸いです。何卒、よろしくお願申し上げます。



氏名 金子 千香  
 年齢 35  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 帝京科学大学



氏名 碓井 千晴  
 年齢 56  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 東京臨海病院

**立候補の趣旨**

この度、平成30年度 東京都理学療法士協会代議員に立候補させていただきました金子千香と申します。私は平成27年度より区東北部・区東部ブロックの世話人をつとめさせていただき、地域の理学療法士の地位向上や都民の健康増進等の活動に深く携わって参りました。業務や地域活動を通して得られる協会員の意見を伝えていけるよう代議員としても尽力する所存です。よろしくお願いたします。

**立候補の趣旨**

会員数の増加、理学療法士の活動分野の拡大に伴い、今後、ますます法人の公益性に対して厳しいチェック機能が求められてくると考えます。代議員はその機能を担う重要な役割を持ちます。私は「都民の健康に資する理学療法」という観点に立ち、当会の運営が適正な方向に進むために尽力する所存です。



氏名 笠原 剛敏  
 年齢 48  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 東京臨海病院



氏名 佐藤 祐  
 年齢 30  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 東京脳神経センター病院

**立候補の趣旨**

急性期医療の病院に勤務し、区東北部・区東部ブロック部の江戸川区支部長として、現在、従事させて頂いております。東京都理学療法士協会（以下都士会）が公益社団法人として、社会的存在価値が高めるとともに、行政・地域社会からより一層、認知・信頼される組織となるため、そして職能団体として、都士会会員の知識・技能向上につながる運営の適正に寄与したく、代議員に立候補させて頂きました。

**立候補の趣旨**

今回、代議員に立候補しました佐藤祐です。前年度に引き続き今年も再び立候補させて頂きました。理学療法士から政治家を作ることに皆様協力し、私自身もその熱を感じ、微小ながら携わることができました。まだまだ理学療法士として8年目と若輩者ではございますが、同世代の意見を取り入れ、活性化していけるよう今後も変わらず取り組んでいければと思っております。また平成27年より新人教育部員として新人教育プログラムの仕事に関わらせて頂いております。年々理学療法士が急増して行く中、教育体制も変化していきます。その変化に対応できるよう少しでも関わって行けたらと思っております。足りないことばかりですが皆様と一緒に学びながら協会の活動に取り組みしていけるよう努力していき所存です。ぜひ宜しくお願い致します。



氏名 坂井 亮太  
 年齢 30  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 東京脳神経センター病院



氏名 遠藤 敦  
 年齢 41  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 森山医会 訪問看護事業所

#### 立候補の趣旨

今回、代議員選挙に立候補しました坂井亮太と申します。  
 理学療法士としては8年とまだまだ経験は浅いですが、積極的に会員との交流を図り意見交換を行うことや、それを発信し活気のある組織にしていきたいと考えております。  
 未熟な点も多いですが、協会の更なる発展に尽力したいと思います。

#### 立候補の趣旨

代議員に立候補させていただき、森山医会訪問看護事業所の遠藤と申します。  
 11年前より江戸川区の世話人をさせていただき、現在はブロックの部長という大役させていただいております。  
 その中でも、これから理学療法(士)がもっと東京から日本全国に根付くよう、皆様の声を代弁していけたらと思います。  
 まだまだ未熟ものではありませんが少しでも都士会員のみなならず、都民にとっても有益な団体になるよう少しでもお役に立てればと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



氏名 中村 高良  
 年齢 41  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター



氏名 今井 宏太  
 年齢 42  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 平成立石病院

#### 立候補の趣旨

この度、東京都理学療法協会代議員へ立候補致します中村高良と申します。  
 前年度に引き続き、本協会の発展に微力ながら努力させていただきたいと思っております。  
 どうぞよろしくお願い致します。

#### 立候補の趣旨

私は現在、疾病予防、介護予防における理学療法士の能力発揮に強い関心をもって活動を行っております。昨年東京都理学療法士協会の葛飾支部を立ち上げ、その支部長に就かせて頂きました。そして葛飾区の介護予防事業に参画すべく、事業に必要な人材発掘や病院連携強化にあたっております。  
 また、COPD啓発のため、東京都や各区主催の肺年齢測定会などにも参加し、一般市民に対しCOPDの認知度向上のための教育指導、禁煙指導、健康相談を行っております。かような活動を通じて理学療法士の職域を広げるとともに、医療介護の財政支出削減に貢献していきたいと考えています。そのため東京都理学療法士協会の発展にも寄与させて頂きたく思い、代議員に立候補致しました。



氏名 沖 真由香  
 年齢 36  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 順天堂東京江東高齢者医療センター



氏名 市村 篤士  
 年齢 41  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 森山記念病院

### 立候補の趣旨

約4年間世話人として区東北部・区東部ブロックの活動に関わって参りました。昨年度は現在の支部役員の皆様や支部員の方々と共に、江東区支部立ち上げにも参加させていただきました。今後は、地域独自の活動や役割なども求められてくるかと思えます。これまでの経験を生かし、さらに活動を進めて行くために、今年度代議員に立候補いたしました。どうぞよろしくお願い致します。

### 立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員に立候補いたします市村 篤士と申します。現在、医療法人社団 森山医会 森山記念病院にて理学療法士35人の責任者として勤務しております。今は、一人のセラピストとして患者様とのリハビリテーションといった活動より35人のスタッフの管理や病院の中でのリハビリテーション科の立ち位置の確立が主な業務となっております。現場で患者様と共に病気やケガと向き合い一緒に社会復帰に向けてリハビリテーションを行うという喜びや達成感を感じることでできない寂しさや後輩スタッフに技術的に抜かれてしまうのではないかとといった焦りを感じながら、スタッフの皆が少しでも患者様の思いに寄り添い患者様のH00Pに向かって患者様主体のリハビリテーションが提供できるようなシステムやスタッフ教育をどのように行っていくべきかと試行錯誤しています。スタッフの経験年数も若い世代が多くなり、どのように指導していくかといった卒業教育のプログラムや指導する側の教え方や伝え方といった教育の必要性を実感しています。また病院の中でのリハビリテーション科の立ち位置として、如何に患者様にとって病院にとって必要な部署なのかを証明していく必要性も実感しています。昔から、セラピストは汗かき役として他職種との連携において、ただ自分の意見を押し付けるのではなく、他職種の意見を踏まえ調整役として動き回り、良い意味での便利屋としての役割があったと思えます。ですが、患者様のため病院のためのはずが、いつしか理学療法士としての専門性を薄くしてしまった部分もあるのかもしれない。今回、代議員に立候補した目的として、「理学療法士とは」といった専門性の確立と必要性をより一層高めていきたい、またそれに伴う教育プログラム・指導について少しでも携わることが出来ればと思いい候補させていただきました。よろしくお願いたします。



氏名 山本 真秀  
 年齢 44  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 東京都リハビリテーション病院



氏名 中野 雅浩  
 年齢 31  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 森山記念病院

### 立候補の趣旨

私は前期に引き続き東京都理学療法士協会の代議員に立候補する決意を固めました。日本そして東京都における理学療法士の現状は明るい未来ではありません。東京都は会員数も多く、先端の医療・リハビリテーションとして注目されています。しかし、理学療法士の急増による質の低下が叫ばれて久しく、抜本的な対策はできていないと思われま。東京都理学療法士協会は職域拡大などさまざまな役割がある中で、私はまず卒業教育の充実を掲げたいです。東京都は自ら理学療法士の質の向上を掲げ3年にわたり若手理学療法士および作業療法士実務者研修を実施しました。今後も継続するかはわかりませんが、この役割は東京都理学療法士協会が担うべきものと考えます。日本理学療法士協会の新人教育プログラム・生涯学習のみならず東京都でも独自に実施し、発信できることは十分に可能と考えます。前期での代議員の仕事は2回の代議員総会しかなく、その総会も活発な議論の場とは決していえないように感じました。大都市東京から各地域の手本になるような教育システムを構築するべく代議員としてその一翼を担いたいです。

### 立候補の趣旨

今回、代議員に立候補しました中野雅浩です。前年度に引き続き、2回目の立候補となります。平成27年より新人教育部員として新人教育プログラムの運営に関わらせて頂いております。年々、理学療法士が急増している昨今、教育体制も変化を求められています。理学療法士として9年目とまだまだ未熟者ではございますが、同世代の意見を取り入れながら、協会活動に取り組み、努力していきたいと思っております。宜しくお願い致します。



氏名 山ノ内 聖一  
 年齢 58  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 医療法人社団福寿会 リハビリテーション部



氏名 大槻 暁  
 年齢 40  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 順天堂東京江東高齢者医療センター

**立候補の趣旨**  
 現在、足立区支部の支部長を拝命させていただいております。業務としては、主に介護保険領域、訪問リハビリテーション・通所リハビリテーションに携わっております。その他、行政機関主催の健康教室、地域包括支援センターの予防事業、住民主体の健康サロンへの参加などにも関わらせていただきました。また、足立区介護サービス事業者連絡協議会とも協同して多職種との合同研修会を企画したり、区内のPT・OT・STと連携を取りやすくするために、ネットワークづくりにも携わって参りました。これらの活動を通じて、今後の地域包括ケアシステムのなかでの理学療法士の役割として、さらに地域住民の方たちとの関わりを深め、住民主体の活動にどれだけ関わって行けるのが、大きな課題として実感しております。そのためには、地域の理学療法士の連携が必要不可欠であり、また、行政機関のみならず、多職種の人たちとの繋がりが重要な時期になってきていると思っております。今回、東京都理学療法士協会の一員として、また、足立区支部の理学療法士の皆様の大御者として、意志が反映できる立場を得て、地域の理学療法士の一助になればと代議員に立候補させて頂きました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**立候補の趣旨**  
 私は、東京都理学療法士協会入会後、受託研修部員、学術局員を務め、平成22年より教材資料部の部長として都士会活動を行って参りました。会員数が年々増加していく中で、若い世代のセラピストが学術的に理学療法を考えられるように事業を進めて参りました。東京都理学療法士協会は、東京都の中で理学療法士に対する様々なニーズに対し、専門職の団体として適切に対応していくことが必要だと考えています。そのために協会の活動が活発になるよう代議員として参加していきたいと思っております。



氏名 輪違 弘樹  
 年齢 31  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 エバーウォーク墨田



氏名 塚田 直樹  
 年齢 43  
 所属ブロック 区東北部・区東部  
 勤務先名称 順天堂東京江東高齢者医療センター

**立候補の趣旨**  
 この度、公益社団法人東京都理学療法士協会の代議員選挙に立候補させていただき輪違弘樹と申します。私自身、約3年前より東京都理学療法士協会の活動に参加させていただき理学療法士の諸先輩方の活動により現在の理学療法士の分野が確立されてきたのだと感じております。今日の理学療法士が多種多様なフィールドで活躍しているまたは期待されているのは今まで協会活動をされてきた先輩方に賜物だと思いつつ同時に活動を通してそのような先輩方とお逢いして私自身も理学療法士協会の活動にさらに参加し、理学療法未来を考えていければと思います。私が代議員になったことでどこまでできるかは未知ですが若手の意見が今まで以上に反映され若手の活躍の場を拡げる活動を精一杯実施していきます。

**立候補の趣旨**  
 東京都理学療法士協会区東北部・東部ブロック江東区支部の副支部長を務めさせていただいております。今回東京都理学療法士協会のブロックおよび支部化が進む中各支部の数が増加しており各支部の意見を東京都理学療法士協会の運営や活動に反映させていただくため区東北部・東部ブロック江東区支部から立候補させていただきました。東京都理学療法士協会の運営に、より多くの臨床で活躍される先生方の意見を取り組み働きかけたいと思っております。区東部・東北部支部の皆さま、江東区支部の皆さま是非普段臨床で感じていることを本協会の運営に働きかけていきましょう。臨床の声を協会の運営に反映させるため尽力いたします。